

慈恵園だより

No.60

# えがお

■発行日／平成30年9月9日  
■発行所／芦別市旭町28番地  
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園  
■発行責任者／川邊弘美  
■印刷所／(株)ワタナベ企画いんさつ



アドバイザー 武田和典氏



## 平成30年度 空知老人福祉施設協議会 第1回 個別ケア部会研修会を 開催しました!

7月12日、暑い日に芦別慈恵園が当番施設として、平成30年度第1回目の空知老人福祉施設協議会個別ケア部会研修会を開催しました。今回のテーマは「慈恵園が目指す自立支援の取り組み〜自分らしく暮らし続ける」とし、空知管内22施設から7職種76名が参加しました。

研修内容はアドバイザーとしてユニットケア提唱の武田和典氏を迎え、施設見学、事例発表、グループ討議、各施設の取組からなり、ケアの質の向上と入居されている方々の幸せな暮らしを願い、年に3回開催、これまで10年間継続しています。当番施設は、研修の場となる準備として、室内の整理整頓や臭いの有無、ユニットの雰囲気はどうか等、課題をもって何回も施設内を点検改善していきます。また、当日まで運営委員による委員会を3回実施し事例発表の要旨等を練り上げていきます。準備には3か月くらいかかりますが、改めて自分の施設を見つめなおし確認が出来るなど、当番施設が一番得する研修ではないかと思えます。研修後の参加者アンケートでは「室内の臭いはなかった」「ハードが良かった」「挨拶がない職員がいた」「他施設の職員との交流がもっとあると良かった」「ユニットごとの特徴がよく分かった」「おむつ〇の取り組みが良い」「お客様が広いリビングに集められているように見えた」等、沢山の意見を頂きました。研修結果や参加者の皆さんの声を大切に今後の施設運営に活かしていきたいと考えています。有難うございました。

施設長 川邊 弘美



# 100kmウォーク チェックポイントを運営しました



6月16日(土)～17日(日)開催された第17回チャリティー100kmウォーク大会に参加、第2CPの運営を行いました。芦別慈恵園は平成23年度の第10回大会から参加しており、CPの運営は昨年に続き2回目です。慈恵園職員だけではなく芦別市役所職員、旭町町内会、ラルズ芦別店などからもご協力を頂き50名を超えるサポーターが集まりました。慈恵園は50.2km、折り返し地点でもありマッサージのニーズが高く順番待ちが絶えない状態でした。脱水予防の水分補給で活用している元気水は100ℓ以上消費、栄養係手作りのカステラ、フルーツゼリーも提供しウォーカーから好評の声を頂きました。地域の皆様のご協力で無事に運営できたことに感謝の一日でした。



▲今年も親子で参加の沢辺CMと穂乃里ちゃん



▲マッサージも大人気▲



▲医療チームも大忙し!!



▲まだ始まり、応援サポーターと一緒に!



▲26時間歩き通してウォーカー7名全員ゴール!



▲深夜まで本当にお疲れ様でした。



7月28日に第5回学習療法施設間交流会を開催しました。  
くもん学習療法センターからは鴨下様、橋本様、事業所10施設から13名の方々が参加されました。一斉学習支援では慈恵園の職員が実際にお客様に学習療法を行なう様子を見て頂き、続けて事例発表では2施設からの発表があり、慈恵園からは松井事務員が発表しました。その後のグループ討議では支援や事例発表を見て声掛けや会話の仕方など参考になったという感想や、職員間の学習療法に対する認識の違いなど困っている事のお話がありました。他施設での取り組みや現状を知ることでお互い参考になる研修となりました。

## 学習療法施設間交流会 を開催しました

## 市民相談窓口 エルザお話しサロン

とても困っています



なんとなく不安…

部屋が片づけられない

忘れっぽくなってきた

転ぶことが多くなった

わたしたちケアマネがお待ちしています！

お気軽にご相談ください！

**無料**です！ 場所 キッチンハウスエルザ

社会福祉法人  
芦別慈恵園  
ケアプラン相談センター  
0124-24-2200

毎月の相談日 第2金曜  
時間 13:00~16:00

## 地元企業合同説明会に参加しました

6月26日(火)、岩見沢市コミュニティセンターで空知管内の高校生を対象に地元企業合同説明会が行われました。慈恵園からは職員3名で参加し、介護や調理の仕事内容や慈恵園で取り組んでいる委員会活動、基本給や資格手当などの給与について、ミニバレー同好会や旅行会など福利厚生の話のパワーポイントにまとめ、明るく楽しく伝えています。介護で働きたい学生も多く、50名の方に話を聞いてもらうことができました。介護の魅力・やりがいなどを知って頂き、少しでも介護現場で働く方が増えてほしいと願っています。



## 全道老人福祉施設 研究大会で発表致しました

7月25日、26日と全道老人福祉施設研究大会・第38回全道老人福祉施設研究発表会が開催され全道から37事例の発表がありました。慈恵園からは3事例を発表し第2分科会で中尾作業療法士の発表が優秀賞を頂くことができました。3事例ともさらに内容を整えて、来る10月30日、31日に開催される、平成30年度全国老人福祉施設研究会議(北海道会議)にて発表させて頂こうと思っております。

発表者とタイトルは次の通りです。

- ◆管理栄養士 村上由佳  
「多職種で作る栄養ケアチームの取り組み～行事を通して食べることを支える～」
- ◆生活相談員 細川紗菜恵  
「自分の家で、そしてこのまちで暮らし続けたい～地域における予防教室の役割～」
- ◆作業療法士 中尾亮介  
「介護量を数値化する意味とは？～移乗2名介助から歩く練習できるまでになった事例A氏を通して～」

## 在宅ケアのための料理と介護講座

7月20日(金)、第22回介護のための料理と介護講座を行い、芦別市民の方や食生活改善推進委員、えがおお塾学習者・サポーターなど18名の方に参加して頂きました。調理実習は、普段は固いごほうを食べやすくする「やわらか食作り」を行いました。ごほうは蒸してやわらかくし、巻きずしと天ぷらを作りました。参加者からは「こんなに手をかけてやわらかく食事を出しているなんて知らなかった」、「家で作ってみたい」というお声を頂きました。

介護講座では、認知症予防・くもん学習療法のえがお塾の取り組みについての講話と数字盤体験を行いました。数字盤は1～100のコマを並べる時間を計測します。皆さん真剣に並べ、早くできたグループは歓声をあげるなど、大変に盛り上がりました。



民謡コンサート  
開催しました



6月27日、宮城県気仙沼市の特別養護老人ホーム春園苑から阿部勝造苑長が来園され、昨年引き続き芦別民謡連合会の皆様との民謡コンサートが開催されました。春園苑とは、2011年の東北大震災の際にボランティアに行った事が縁でその後も交換研修を続けています。

コンサートには、特養のお客様のほかにも、デイサービスやもみじの家、さくらハイツ、気晴らしサロンの方と71名と多くの方が参加してくれました。

阿部苑長の力強い歌声や連合会皆さんの演奏で、東北の民謡を中心に15曲披露され、馴染みの曲も多く皆さん一緒に歌ったり、手拍子をされています。本当に楽しい時間であったという間のコンサートとなりました。



高齢者ふれあいサロン事業「気晴らし会」



これまで慈恵園主催で実施していた「気晴らし会」ですが、平成30年6月より社会福祉協議会へ申請の手続きを行い、高齢者ふれあいサロン事業「気晴らしサロン」を立ち上げる事となり、これまで気晴らし会に参加していたメンバーに運営を担っていただく事になりました。サロンの目的は「介護の体験を話し、仲間作りの輪を広げ、地域で支え合う」としています。メンバーの多くは男性という事もあり、外に出る機会がない男性の為のサロンを目指していきたいと考えています。内容は健康・介護講座等の座学、観光スポット巡り、簡単なスポーツを企画して運営していきます。毎月一回、第4水曜日13時半〜15時半で開催しています。



かざぐるま



6月24日(日)に中央団地町内会第28回ふれあい大運動会に、お客様20名、ご家族、職員の総勢56名で参加。今年で10回目となりました。

前日から当日朝まで雨模様でしたが、開会式の頃には肌寒さはあるも晴れ間もありと運動会日和の中、ご家族様と一緒にラジオ体操、パン食い競争、運命走、玉入れ、芦別節踊りに参加して景品を手渡され笑顔で受け取られていました。競技以外の時間もご家族様と飲み物やお菓子を食べながら楽しそうにお話しされたりと笑顔いっぱいの楽しい一日を過ごされていました。

お世話いただいている中央団地町内会の末岡会長はじめ町内の皆様には感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございます。

## デイサービス

今年も夏のレクリエーションで、道の駅にドライブに出掛けました。

普段は、デイサービス・なごやかサロンに金銭を持ってこないようお願いしているのですが、ドライブの際はお小遣いを持参していただき、買い物をしていただいています。なごやかサロンのお客様、デイサービスのお客様、それぞれ別の時間帯で出かけましたが、どちらのお客様にも人気だったのは、ソフトクリームでした。すでに売り切れてしまっていた時もあり、とても残念がられているお客様もいらっしゃいました。

今年は天候にも恵まれ、皆様と楽しい時間を過ごすことができました。



## もみじの家

もみじの家では8月7日に七夕を行いました。

皆さんで短冊に願い事を書いて笹の葉に飾りました。背が高いお客様には一番高い場所に飾り付けて頂きました！「たくさんのお金と出会いたい」「いつまでも健康で過ごしたい」「家族と仲良く…」など、皆さんの願い事は様々です。中にはお願いではなく詩のような一文を書いて下さった方もおられて、とてもステキでしたよ！



## 初任者研修開講しました

平成30年度は15名参加で  
スタートしました！

8月1日



## くらし生き生き委員会

転倒・認知症予防になると言われている「ふまねっと」を園内で毎週1回おこなっています。元気に歩く生活を続けられるようにと行っていますが、それ以上に皆さん楽しんで頂けるようにと思い取り組んでいます。

「これくらいまだまだ出来るよ！」「ちゃんとできて良かった！」等と皆さん自信に繋がっているようで、とってもいい表情で参加してくれています。



# ★トピックス★

## 食中毒予防講座

8月8日

講師は滝川保健所生活衛生課  
管理栄養士 齋藤靖香様



## えがお塾ニュース

西宮元教室  
開講しました



## 慈恵園杯ミニバレーボール大会 第10回記念大会



## 介護技術基礎講座

8月2日・9日・16日



## スマイル中尾のリハビリ日誌

当園ですすめている『動き出しはご本人から』は体格や年齢、性別などに関係なく誰でも実践できます。動き出しに決まりはありません。例えばベッドから車椅子へ移動する場面だと、ひじ掛けに向かって手を伸ばしてもらったり、車椅子の方へ少しお尻を寄せてもらうと良いと思います。その動きが難しくても移動する方に視線を動かす事はできると思います。何かしらの「動き出し」を「ご本人から」にすることで、本人も安心でき、介助量が減り介助者が腰を痛くするといったことも軽減されています。



8月5日(日)総合体育館にて開催し、地域から9チーム55名、慈恵園から3チーム19名の74名で熱戦を繰り広げました。平成22年2月に第1回大会を開催しましたが、当時は、地域1チーム、慈恵園3チーム、計22名の開催でした。慈恵園杯は、慈恵園のチーム発足時、経験が浅くミニバレーの理解が出来ていなかった私たちをご指導していただいたママさんチームの皆様への感謝とお礼を、えがおのおもてなしで伝えようと開催したのがきっかけです。今では毎年10チームを超える大きな大会となりました。なかには慈恵園杯の為にチームを作って出場して下さる方もおり嬉しく思っています。今回は第10回大会を記念して紅白もちを参加者の方々に贈らせて頂きました。参加して下さる皆様のご協力で継続することができます。来年も開催予定ですのでぜひご参加ください。

Topics

# ひろば



夏の恒例行事、盆踊りでのひとコマです！



太鼓に近づき、「私も叩きたい！」とバチを手にされたお客様、ドンドン、とはじまり、次第にドコドコ〜!!!と盛り上げ大拍手が起きました！



「みんないい浴衣を着てるね〜。私も昔は自分で縫ったもんだよ〜」  
「踊るのが大好き。コンテストがあれば優勝するんだけどね。今日はないみたいだから残念」と皆さんそれぞれに楽しんでくださっていました。



## えがお



### ☆ 沖山コト様 絵画コーナー



ご覧下さいネ！

慈恵園では、平成30年7月西日本豪雨被災地に全国老施協を通じて義援金を送付いたしました。一日も早い復興をお祈り申し上げます。



#### ◇訪問、ボランティア

ともしび会、はまなす、  
ふきのとう、マーガレット、  
ミケ、アトム、スマイル、  
もも、なごやか

#### ◇寄付物品

芦別市 石崎 武 戸草内明  
西本三平 堀井節子

株式会社 北英建設  
陶花季代表取締役 柳瀬広道

#### ◇寄付金

芦別市 山田一雄  
旭町内会長 西 英昭

**ご厚意  
ありがとうございます。**  
(平成30年6月〜30年8月) 敬称略

# 行事写真!

Photograph corner



芦別盆太鼓継承会の皆さん  
ありがとうございました。



## スタッフ★コラム

ついに慈恵園だより「えがお」が60号を迎えました!  
 広報委員会では新しい取り組みとして、SNS (ツイッター・インスタ) の発信もはじめました! 若い世代や普段がかわりのない方にも介護福祉の魅力を感じていただくきっかけになればと考えています! (恵)

